

研究課題名	肝胆膵外科手術における患者ステータスの評価の有用性を検証する前向き観察研究
研究期間	実施許可日 ~ 2034年 12月 31日
研究の対象	実施許可日から2028年12月までの間に広島大学病院消化器外科で肝胆膵手術を受けられる18歳以上の方
研究の目的・方法	研究目的：肝胆膵外科手術の治療（手術・術後）成績と、体組成（体重・脂肪量・筋量）・筋力・握力などを含めた患者さんの基礎状態との関連性を明らかにする研究です。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、手術を受けた方の退院までの治療内容と退院後経過の関連性を研究します。診療目的で行った血液検査や画像検査の情報を使用します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、投薬内容、リハビリテーション内容、血液検査結果、体組成測定結果、画像検査結果、病理組織結果、等 収集時期：術前は術前治療（化学療法・化学放射線療法など）の前後、術直前に収集し、術後は1、2週間後、1カ月後、その後は術後3カ月おき、最長5年まで
外部への試料・情報の提供	ありません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日。
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院 消化器外科 准教授 上村 健一郎
その他	特にありません。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書

類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 消化器外科

担当者：上村健一郎、住吉辰朗、新宅谷隆太、岡田健司郎、浦部和秀

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5216